

名勝 円山公園 を行く

京都市内でも屈指の桜の名所、円山公園。これからの時期は訪れる方も多くなるでしょう。今回は桜以外の見どころも紹介します。（飛燕）

交通案内



バス停「祇園」より八坂神社の境内を
通って徒歩5分。
入園は24時間可能。

円山公園の由縁

京都最大の花街、祇園の東側に位置する円山公園は、1886年（明治19年）に開園された市内では最古の公園です。敷地面積は約87,000平方メートルにもなり、東京ドーム約6.7個分に相当します。

もともとは西隣にある八坂神社の境内の一部でしたが、明治維新以降に国に納められ、公園として整備されました。現在では、八坂神社や知恩院などと合わせて、東山地域の主要な観光地の1つとなっています。



園内の施設

円山公園は、池を中心としてその周囲に散策路を巡らせた、池泉回遊式日本庭園を主体とした公園です。

園内には多くの施設が存在します。円山公園音楽堂は約3,000人収容の野外施設で、大きなイベントの会場にもなります。創業から数百年たつ老舗の料亭や旅館も園内にあります。また、坂本龍馬とその僚友の中岡慎太郎が並んでいる、国内でも珍しい銅像があり、昨今の龍馬ブームのなかで注目を集めました。



円山公園の桜

円山公園は京都市内でも有数の桜の名所です。4月上旬には露店も多数出店し、京都市内外から訪れる多くの観光客でにぎわいます。

円山公園の桜には一般的なソメイヨシノやヤマザクラ、シダレザクラなどがあり、その中でもシダレザクラが特に有名です。また桜の時期には夜間にライトアップが行われます。この桜も「祇園の夜桜」として有名であり、夜空に浮かび上がる桜はとても幻想的です。

